

あなたと議会をむすぶ

議会広報
令和7年11月27日発行
第184号

あじがさわ

発行…青森県鰺ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321番地 編集…議会広報編集委員会 ☎0173-82-0906(直通)

この広報紙は、議員の自主編集で発行しています。



～ 久慈市議会議員と町議会議員が意見交換会 ～

大浦信濃守光信公五百年慰霊祭の参列にあわせて来町した久慈市議会議員と、町議会議員が意見交換会を実施しました。

※意見交換会の内容は、11ページに載せています。

令和7年10月9日

9月
定例会号

令和6年度決算	2～3
第3回定例会	4～5
一般質問	6～8
各常任委員会・決算特別委員会審議のようす	9
議会活動	10～11
はつらつチャレンジャー 地域に実るたくさんの笑顔	12

鰺ヶ沢町議会ホームページへアクセス



鰺ヶ沢町議会

検索

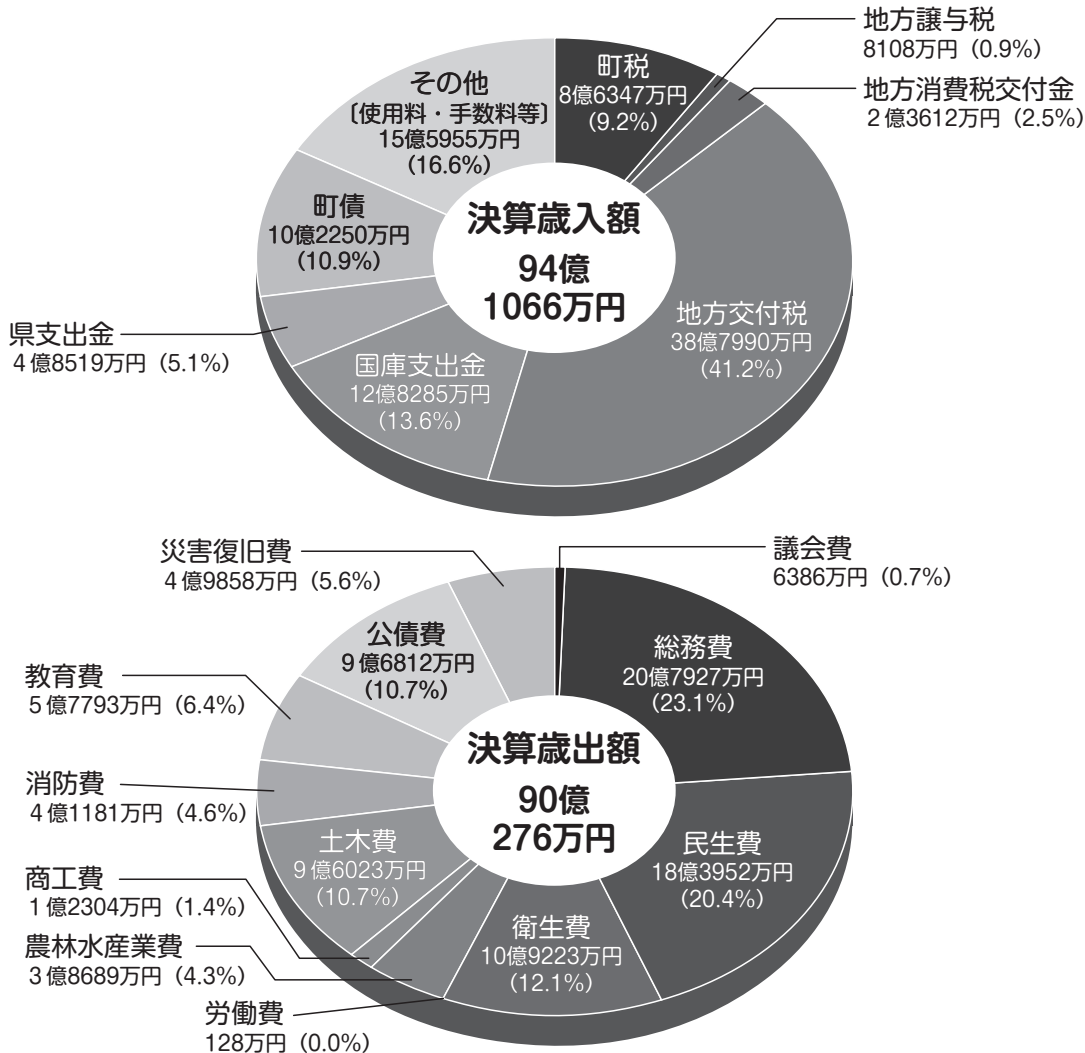


二次元
バーコードは
こちらから

一般会計決算額 歳入額94億1066万円
歳出額90億 276万円

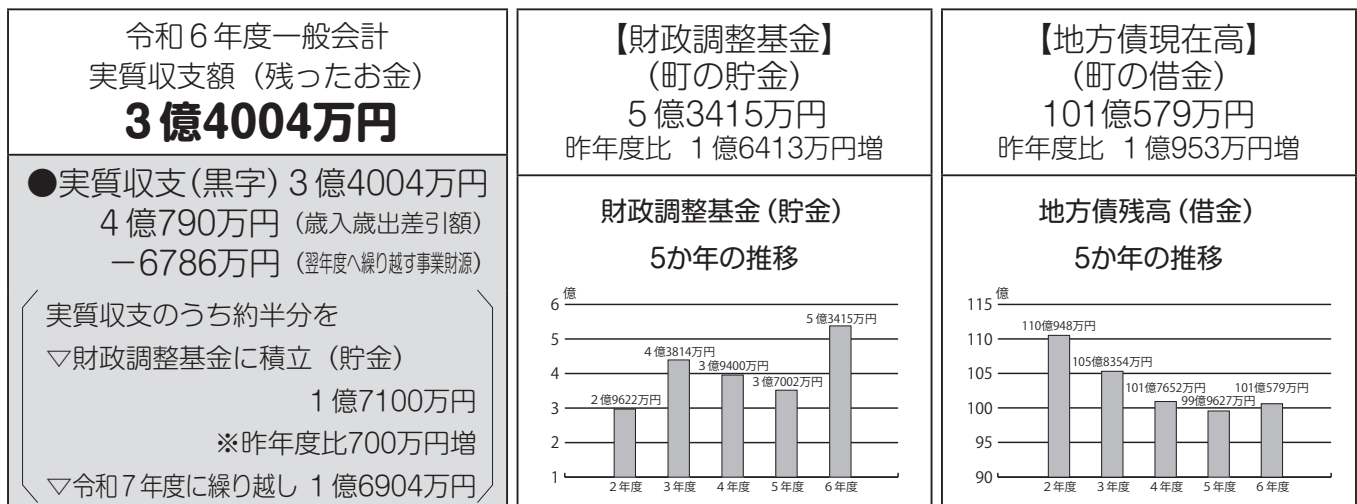
認定

一般会計決算額内訳



令和6年度の決算は、第3回定例会において審議されました。一般会計は、議員全員による決算特別委員会（菊谷忠光委員長）を設置して審査。特別会計、企業会計決算は総務文教・産業建設の各常任委員会に付託し、審査した結果、全ての決算を原案どおり認定しました。

一般会計決算実質収支と財政調整基金・地方債残高



令和6年度
決 算各会計決算の
状況は

各会計決算状況

※決算額は万円単位で表示しています

会 計 別		歳 入	歳 出	差 引 額	地方債（借金）残高
一 般 会 計		94億1066万円	90億276万円	4億790万円	101億579万円
特 別 会 計	国民健康保険事業	14億184万円	13億4978万円	5206万円	—
	小規模水道事業	776万円	594万円	182万円	929万円
	墓地公園事業	7万円	2万円	5万円	—
	介護保険事業	16億1977万円	15億6413万円	5564万円	—
	後期高齢者医療	1億6141万円	1億5546万円	595万円	—
	水産業振興事業	5606万円	3817万円	1789万円	—
	財産区特別会計	257万円	104万円	153万円	—

※財産区特別会計は、5財産区（北浮田、長平、浜横沢、中村、舞戸）の合計額となっています。

農業集落排水事業、公共下水道事業は、下水道事業（公営企業会計）へ移行。

公営企業会計決算状況

※決算額は万円単位で表示しています

水 道 事 業	収 益 的 収 支			資 本 的 収 支		
	事業収益	事業費用	差 引 額	資本的収入	資本的支出	差 引 額
	2億5543万円	2億4736万円	807万円	3931万円	1億5512万円	△1億1581万円
地方債残高 11億5005万円（平成29年度から旧簡水特別会計と統合）						

※資本的収支不足額1億1581万円は、当年度分損益勘定留保資金^{（※1）}8231万円及び繰越利益剰余金処分額^{（※2）}3350万円
で補てんしました。

下 水 道 事 業	収 益 的 収 支			資 本 的 収 支		
	事業収益	事業費用	差 引 額	資本的収入	資本的支出	差 引 額
	2億7850万円	2億7964万円	△114万円	5億9728万円	6億4350万円	△4622万円
地方債残高 30億4640万円（令和6年度から公営企業会計）						

※収益的収入とは別に企業債150万円を借り入れているため、実質的な差引額は36万円となります。

※資本的収支不足額4622万円は、引継ぎ金941万円、当年度分損益勘定留保資金^{（※1）}3590万円及び当年度消費税資本的収
支調整額^{（※3）}91万円で補てんしました。

※1 損益勘定留保資金：収益的収支における費用のうち、現金の支出を必要としない費用（主に減価償却費から長期前受金戻入を差し引いた額）

※2 繰越利益剰余金処分額：前年度の企業の営業活動の結果発生した純利益を当年度に繰り越したもの

※3 消費税資本的収支調整額：資本的支出にかかる消費税額から資本的収入にかかる消費税額（基本的には0円）を差し引いた額

一般会計の主な事業

道路橋梁災害復旧事業費
4億467万円除雪対策費
2億7792万円斎場改修事業費
3954万円

令和7年
第3回
定例会会期
9月4日～9日災害復旧や地域振興に関する
予算を含む補正予算案可決

【主な改正内容】

- ・選挙運動用ビラの作成
単価 8円38銭
(旧7円73銭)
- ・選挙運動用ポスターの作成
単価 586円88銭
(旧541円31銭)

公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行により基準額が改定されたことから、選

▼鯨ヶ沢町議会議員及び鯨ヶ沢町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の策定について

可決

令和7年第3回定例会が9月4日から9日までの日程で開かれました。本定例会には、議案38件、報告3件が上程されました。5日の一般質問では、議員3名が緊急統狼の安全対策及び課題について、町指定ごみ袋について、白八幡宮大祭についてなどを町政へ問いました(質問内容は6、8ページに掲載しています)。最終日には、8日の各常任委員会、決算特別委員会で審査(内容は9ページに掲載しています)された議案等38件が本会議において審議の結果、原案どおり議決されました。

主な議案等は次のとおりとなっています。

挙公営に係る単価を改正。

3000円

▼令和7年度一般会計補正予算

可決

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ3億1367万円増額し、補正後の予算総額は8億2730万5000円となりました。

【主な歳入補正予算】

- ・普通交付税 1億55万
- ・地域経済循環創造事業交付金 5000円
- ・財政調整基金繰入金 1億875万円
- ・1億9851万

【主な歳出補正予算】

- ・地域経済循環創造事業補助金 2500万円
- ・妊婦分娩取扱施設アクセス支援事業助成金 8万円
- ・妊婦健診アクセス支援事業助成金 2万円
- ・農業用ハウス等雪害復旧緊急支援事業費補助金 8万4000円
- ・野菜等産地力強化支援事業費補助金 272万1000円
- ・青少年旅行村土地家



農地災害のようす

▼工事請負契約の締結について

可決

【工事名】

上富田雨水ポンプ場建設(機械・電気設備)

屋鑑定調査委託料 236万3000円

鳴戸林町線外舗装補修工事 9000万円

舞戸小学校駐車場高上げ工事 150万円

(令和7年発生)農業用施設災害復旧工事 1600万円

(令和7年発生)農地災害復旧工事 800万円

工事

【工事概要】

揚排水ポンプ設備製作(主ポンプ設備、操作制御設備、通報設備)一式、揚排水ポンプ設備据付一式ほか

【仮契約日】

令和7年8月28日

【契約金額】

3億6080万円

【契約の相手方】

株式会社伊藤鋳業

▼教育委員会委員の任命

同意

令和7年9月23日に任期満了となる教育委員会委員を任命することと同意するもの。

▽新任

工藤 歩氏 (舞戸町)

【任期】

令和7年9月24日から4年

決算審査意見

監査委員 増田 晶夫
佐藤 昭司

予算執行率改善と 補助金の適正運用を



決算審査意見を述べる増田晶夫代表監査委員

繰越額、事故繰越し繰越額を引いた実質収支額は3億4003万7千円で、そのうち1億7100万円を基金へ繰り入れた。

繰越明許費は道路橋梁災害復旧や農業用施設災害復旧など14事業で総額4億9874万6千円、事故繰越しは道路災害復旧事業1億3116万円である。

町税収入は8億6346万9千円で前年度より1428万1千円増、不納欠損額は140万8千円、収入未済額は4923万3千円で、うち町税分は4562万4千円と前年度より増加した。

町営住宅使用料や弁償金未収は減少したが、未収金全体の解消に引き続き努力

令和6年度一般会計決算は、歳入94億1066万3千円、歳出90億276万8千円で、予算現額に対する執行率は歳入95.5%、歳出91.3%となり、不用額は2億2585万円であった。

歳入歳出差引額は4億789万4千円、繰越明許費

が求められる。

町債は西海岸衛生処理組合焼却施設改良負担金債6億5240万円など10億2250万円で、前年度より4億1990万円増加した。

一般会計の起債残高は101億579万3千円に達している。

寄附金はあじがさわ未来応援寄附金を中心に3億4739万2千円と大幅に増加した。

歳出総額は90億276万8千円で前年度比6億2550万4千円増、清掃費や道路橋梁費の増加が大きく、新型コロナウイルス感染症対策費や児童福祉費は減少した。

少子高齢化や人口減少が進む中、今後の確かな財政運営計画のもと、効率的で持続可能な行政サービス提供が求められる。

【要望】

予算の執行管理について
予算執行率の低い会計が

目立つことから、適切な予算執行及び予算管理に努めていただきたい。

補助金等の会計処理について

各種団体等へ支出している補助金等は公金であり、厳正な会計処理が求められる。各種団体等が行う事業の目的、効果を勘案し、また公益性や公正性、必要性を見極め、補助金等の検証、見直しや交付先団体等との調整並びに適正な指導及びチェック機能の強化を図ってほしい。

町ホームページによる情報発信について

町の情報発信媒体の一つである、鰯ヶ沢町ウェブサイトや町に関連するポータルサイトについては、その管理、更新の強化に努め、町に関連するウェブサイト同士で情報をリンクさせるなど、更なる情報発信の向上を図ってほしい。

監査委員による決算審査



現地審査（7月22日）



決算審査（7月15日～22日）

決算審査は、毎年度、町会計管理者が提出した決算書類などについて、町長からの依頼を受けて監査委員が審査します。審査では、町の各担当から歳入・歳出項目ごとに説明を受け、内容の確認を行います。また、決算年度に実施した主な事業については、現地での審査も実施しています。これらの審査結果を踏まえ、監査委員は最終的に「決算審査意見書」を作成します。



きくや 菊谷 忠光 議員

危険なクマに、

どう備える！

問・緊急銃猟制度は、令和7年に施行された改正鳥獣保護管理法に基づいて創設された新しい制度で、クマやイノシシなどの危険鳥獣が人の生活圏内に侵入し、生命や身体への危険が差し迫っている場合に限り、銃器を用いて迅速に捕獲を行うことが認められております。

この制度は今年の9月から適用されますが、誰が発令するのか、またその指揮系統はどのようになっているのか伺います。

答弁・碓谷農林水産課長
緊急銃猟は、人の日常生活圏にクマ等が出没し、場

9月定例会では、3名の議員が一般質問しました。その内容を要約して掲載します。一般質問では町の行財政全般に関し町長の考えや、町の施政方針を問います。

9月から適用の緊急銃猟の指揮系統は 答へ担当課の職員が現場の指揮へ

所、緊急性、方法、安全性

の確保に係る一定の条件を満たした場合、市町村長の判断により銃猟が可能となります。ただし、市町村長が現場で指揮を執ることは通常想定されていないため、法律上職員に実施させることができるものと規定されていることから、実際には担当課の職員が現場指揮を執り、その上で、銃猟、銃器の使用については猟友会などの捕獲者が撃ち手として実施することを想定しています。

問・避難誘導及び避難場所の確保等組織体制について伺います。

答弁・碓谷農林水産課長

緊急銃猟の実施に伴う避難誘導及び避難場所については、その場の状況により個別に判断が必要になると認識しております。具体的には、現場指揮を執る職員が主体となりますが、クマの出没に対して、以前から連携し、対応に当たっている警察や猟友会などを含めた組織体制の下、地域住民等の安全確保を念頭に置き、避難誘導や避難場所、また交通規制範囲等の設定を想定しています。

問・捕獲に成功した場合、ハンターの報酬アップを検討できないか伺います。

答弁・碓谷農林水産課長

現在町では、猟友会の方がクマを捕獲した場合、報奨金を支給しています。今後、緊急銃猟に関し、他自



クマ対策の看板や箱わなのようす（出沒畑に設置）

治体の状況も参考にしながら、報奨金の支給を検討したいと考えています。

※菊谷議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆町道くろくまの滝線開通に伴う有効な観光戦略について

開通後は今と違ったPR活動が必要と考えるが、町の考えを伺います。

答 景観や滝の形状など、災害前と同じレベルまで復旧した場合の考えとして、くろくまの滝の雄大さ、また周辺の豊かな自然の美しさを伝えるため、高画質写真やドローンを使った空撮動画など情報発信をしたいと考えています。

また、YouTubeやラインなどSNSを活用し、季節ごとの滝の様子や周辺の自然の移り変わりを発信できればと考えております。



さとう かつら 議員
佐藤 薫

各家庭の負担軽減のためごみ袋の値下げを 答へ料金の引き下げを継続して検討する

ではまだ具体的な決定に至っておりません。

当町においては、大、中、

小、特小の4種類の袋の価格をごみ処理手数料として条例で定めており、その手数料の金額でごみ袋を販売しています。

町ではごみ袋の収集手数料の引き下げが可能かどうかについて、近隣自治体の販売価格や販売形態、袋の材質などを精査するとともに、現在町が抱える袋の在庫の取扱いについても引き続き検討してまいります。

から283円、中が20枚入り217円から228円で販売されています。

また、つがる市では、同じく市内のスーパ等で販売されている価格は、大20枚入り229円から327円、中20枚入り238円から250円、特小サイズが20枚入り165円から170円の価格帯で販売されており

益を乗せて販売しているというものでした。

意見・ごみ袋は各家庭で頻繁に利用するものです。物価高騰の中で家計への影響を考慮し、ぜひ料金の引き下げを実施していただきたいと思います。



ごみ袋販売のようす

※佐藤議員は、このほかにも次のような質問をしています。

◆漁師町の空き家「中村家」の譲渡と利活用について

鰯ヶ沢地区（漁師町）の空き家について、町で無償譲渡を受けるに至った経緯と理由について説明を求めるとともに、どのような利活用を考えていくのか、併せて伺います。



漁師町「中村家」のようす

【答】東北工業大学の調査において、漁師町の空き家「中村家」は、昭和の大火後の復興を象徴する、豪華な町家建築の遺構として価値があることが報告されており

また、弘前大学と町の共同研究においても、鰯ヶ沢地区のまちづくりの拠点として利活用の価値があるとの報告を受けたことから、今年7月に無償譲渡を受ける運びとなりました。

利活用につきましては、弘前大学等から専門的な提言や助言を受けながら進めてまいりたいと考えております。

ごみ袋料金の

値下げについて

問・町指定ごみ袋は、大・中・小・特小の4種類があり、各家庭では指定された日に、町指定ごみ袋にごみを入れて集積所に搬出しています。

町指定ごみ袋の料金ですが、近隣の五所川原市やつがる市と比べると、料金がかなり割高となっております。

各家庭の負担軽減のためにも、五所川原市、つがる市並みに、ごみ袋の料金を値下げしてほしいと考えますが、町の考えを伺います。

答弁・中井総合窓口課長

昨年来、引き下げが可能かどうかについて検討してきたところですが、現時点

問・五所川原市、つがる市で販売されている1袋20枚入りの料金について説明願います。

答弁・中井総合窓口課長

五所川原市は市内スーパ等で販売されている価格は、大20枚入り272円

答弁・中井総合窓口課長

五所川原市及びつがる市では、ごみ袋の製造許可制を取っており、市が作成した仕様書に基づき製造許可を受けた業者がごみ袋を製造して、製造業者が定めた卸価格に市内の小売店が利



きくや なおひさ 議員
菊谷 尚久

白八幡宮大祭について

問・白八幡宮大祭が8年ぶりに執り行われました。関係者の皆さまには、大変なご苦労の中、大祭を実施していただき、本当にありがとうございました。

今回のこの大祭について、町としての評価について伺います。

答弁・清野教育みらい課長

白八幡宮大祭は晴天に恵まれ無事成功のうちに終わりました。また、町内外から多くの見物客が訪れ、マスコミの報道により大祭の知名度アップに繋がったと考えております。

神社、総代、実行委員会、町内会をはじめ、大祭の開催に尽力された関係団体で反省点や今後の課題等が整理されるものと思っております。

白八幡宮大祭を振り返って 答へ次につながる大祭へ支援を

町としても、次の開催に向けて、課題等について共有していきたいと考えております。

た検討内容を伺います。

答弁・清野教育みらい課長

山車の運行は各町内会で決定しているものであり、その意思を尊重すべきものと考えております。

世帯数の減少や高齢化の進行により、山車の運行参加の減少や、組立てが難しい町内が出てくることは大変憂慮しています。

次回以降については、各町内の現状や課題について情報を共有し、町として可能な支援策を検討したいと思っております。

問・各町内が所有している山車を組立てた状態で保存することを町として検討していただきたい。

山車は、県の無形文化財です。

組立てや解体のたびに山車は傷むので、その保存・伝承、そして鯉ヶ沢のPRの観点からも、ぜひとも実

現していただきたいと考えますが、いかがでしょうか。

答弁・平田町長

まずは今回の大祭について関係者の間でしっかりと反省点、課題等を整理していただきたいと思っております。その中で、山車の今後の在り方、運行、あるいは保存方法など、菊谷議員が言われた組み立てたまま展示することも含めて、様々な意見が出されるものと思っております。

町としては、各町内の意向を踏まえながら、協議を一緒に進めていきたいと思っております。

今回のような状況になったということは、町としても当然憂慮する状態でありますので、今後町内会としっかり協議を重ねていきたいと思っております。

問・4年後の大祭が無事に実施できるよう、今後3年

間で山車を活用したイベント等を行う考えはあるのか伺います。

答弁・清野教育みらい課長

これまでも文化保存会や鯉ヶ沢地区町内会連絡協議会が主体となり、夏祭りなどのイベントに合わせ山車の展示やかねたき体験を実施してきました。

今後も文化保存会などを支援し、イベントへの参加・協力を通して大祭のPRに努めていきたいと思っております。

意見これから渡御行列、山車の運行、チャンチャレニコ、踊り、児雷也、カシ欄宜、全部そろった大祭の実施を望みます。



渡御行列のようす

問・今回山車の運行は、曳山車が3町内、飾山車が3町内、残り4町内は不参加であり、15日の自由運行は1町内のみでした。このような状況に対する町の考えと、4年後に向け



山車運行のようす

常任委員会・決算特別委員会の審議

9月8日

第3回定例会では、議案を各常任委員会（総務文教常任委員会、産業建設常任委員会）に付託し審議、令和6年度一般会計歳入歳出決算は、議員全員による決算特別委員会（菊谷忠光委員長）を設置し詳しい審議を経て、本会議で認定されました。常任委員会、決算特別委員会で審議された内容を一部抜粋してお知らせします。

産業建設常任委員会



産業建設常任委員会のようす

道班長）公共下水道については、現在、鳴戸地区の工事をしており、その工事が終わると完了となります。また、湯舟や小屋敷地区の農業集落排水についての整備事業は計画しております。

【北浮田財産区管理委員会の委員について】

問（今委員）財産区の委員は女性でもなれますか、また年齢制限はありますか。

答（吉田建設水道課財産管理班長）財産区の区域内にお住まいの方であれば、どんなでも委員になれます。年齢制限はありません。管理する財産がありますので、財産区についてよくご存じの方が望ましいです。



決算特別委員会のようす

決算特別委員会

【広報あじがさわについて】

問（佐藤薫委員）町の動きなど詳しく掲載されており貴重な情報が詰まっていますが、他市町村の広報紙と

比べるとカラーページが極端に少なく感じられます。見出し部分だけでもカラーにするなど、より目に留まりやすく、親しみやすい紙面づくりのためにも、カラー印刷を増やすことを検討してはどうか。

【有害鳥獣駆除助成金について】

問（須藤委員）助成金の用途について教えてください。

答（碓谷農林水産課長）有害鳥獣駆除活動をする団体への助成金で、令和6年度は、青森県猟友会鰯ヶ沢支部へ30万円助成しました。使途は、銃弾するための弾の購入費用に充てられています。

【鰯ヶ沢漁港臨港道路の状況について】

問（佐藤薫委員）県の管轄になりますが、鰯ヶ沢漁港



文字やセンターラインが消えかけているようす

から旧役場庁舎、はまなす公園に向かう道路は、センターラインなどがほとんど消えています。町としての対応をお願いします。

答（工藤建設水道課長）当該道路は鰯ヶ沢漁港事務所管轄となっています。

町にも、街灯が点灯していない、道路に穴があるなどの要望が寄せられており、その都度、漁港事務所へ対応をお願いしているところです。

要望（佐藤薫委員）交通安全の観点からも、さらなる要望の強化をお願いします。

令和7年度議員行政視察報告

学びと交流の2日間 ―デジタル化とふるさとを学ぶ―



説明を受けるようす

9月19日、東京インタープレイ株式会社でペーパーレス議会システム「サイドブックス」を体験。県内でもペーパーレス議会システムを実施している町村（深浦町、鶴田町、中泊町等）の多くが導入しているアプリを使い、実際に一人1台タブレット端末を手に持ち研修を受けました。

これまで紙で配布されていた議案がどのように見られるのか、画面上での使い方などについての説明を受けました。

ペーパーレス議会システムの研究を受ける



研修会のようす

9月20日、ホテルベルクラシック東京において、令和7年度つがる鯿ヶ沢会総会懇親会の集いが開催されました。

「つがる鯿ヶ沢会」（会長木村千恵さん（舞戸町出身）は、ふるさとを応援し、会員相互の交流や親睦を深めることを目的に、令和6年に発会しました。

今回で2回目となる総会懇親会には、会員をはじめ約70人が参加しました。

つがる鯿ヶ沢会総会懇親会へ出席

【視察を終えて】

今回の視察を通じ、議会運営におけるデジタル化の可能性と町の魅力発信の大切さをあらためて感じました。

今後は、学んだ内容を町議会でのペーパーレス化や地域づくりに生かしてまいります。

視察日：9月19日（金）～9月20日（土）

参加議員：田中亨議長はじめ7名



出席した議員全員で記念撮影

懇親会では、津軽三味線の演奏や津軽民謡、手踊りなどのアトラクションが披露され、出席者は久しぶりの再会を喜び合い、和やかなひと時を過ごしました。



鯿ヶ沢町議会ホームページ 議会のうごきには、議会活動を掲載しておりますので、ご覧ください。

第4回定例会の予定

▼12月9日（火）開会予定です

《開会後の日程は次のとおりです》

▽12月11日（木）一般質問

▽12月12日（金）総括質疑、討論、採決、閉会

○議会のようすを知るには…

議会日程は、議会運営委員会において、正式に決定されます。

開会中は、町役場1階町民ホールのモニターに、議会のようすが流れています。

議会の本会議では傍聴もできます。

（一般席20席、車椅子席2席）

開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページ、町LINEでお知らせします。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

岩手県久慈市議会より

はまかけあきひろ

濱欠明宏議長はじめ7名の議員が来町

大浦信濃守光信公

慰霊祭（500年祭）

に参列

10月8日、津軽藩始祖・大浦信濃守光信公の没後500年を迎え、光信公の館前庭で慰霊祭が厳かに行われました。

当日は津軽家15代御当主である津軽晋様、黒石津軽家御当主ら、ゆかりの地と関係者が参列しました。

鯉ヶ沢町議会からは田中亨議長をはじめ10名の議員、久慈市議会からは濱欠明宏議長をはじめ7名の議員が参列しました。



玉串奉てんを行う濱欠明宏議長と田中亨議長

岩手県久慈市議会…大浦信濃守光信公が久慈出身だった縁で、令和6年1月18日友好交流協定を締結

災害対応で

意見交わす

10月9日、鯉ヶ沢町議会と久慈市議会との意見交換会を開催しました。

鯉ヶ沢町議会からは田中亨議長をはじめ10名の議員が出席しました。

テーマは「大雨災害・大雪災害時の対応と復興について」。4班に分かれ、約1時間にわたり活発な意見交換が行われました。

久慈市では令和6年の大雨の際に内水氾濫対策として設置された雨水排水ポンプが稼働し、被害を防止できた事例が紹介されました。鯉ヶ沢町で設置を予定している雨水排水ポンプへの期待が寄せられるなど、実践的な意見が交わされました。



意見交換をする両議員のようす



太平洋側と日本海側で地理的環境は異なるものの、災害の実情や対応策について意見が尽きることはなく、双方にとって有意義な時間となりました。

議会議録を

ホームページで
公開しています

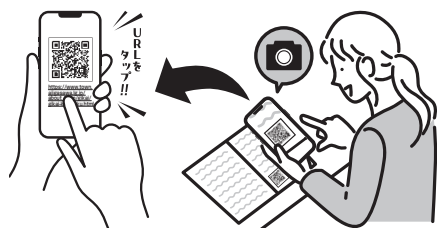
議会の定例会や臨時会が終わってからおよそ1か月後には、日本拠点館図書コーナーなどで「議会議録」をご覧いただけます。

これまで同様の閲覧に加え、議会のホームページからも閲覧できるようになりました。

ホームページでは、令和7年分からの議会議録を掲載しています。トップページの『会議録検索』からアクセスできますので、ぜひご利用ください。

二次元バーコードからも直接ご覧いただけます。

携帯のカメラアプリや二次元コードを読み取るアプリを起動し、左の二次元コードを画面に写すと表示されるURLをタップすると内容を確認することができます。



特集

はつらつ チャレンジャー

Vol.13 地域に実るたくさんの笑顔

「はつらつチャレンジャー」13回目の今回は、株式会社SATO FARM（サトウファーム）の佐藤亨さんと佐藤恵美さんにお話を伺いました。

聞き手は、菊谷忠光広報委員長です。



建石町

株式会社 SATO FARM

代表取締役会長 佐藤 亨さんと
代表取締役社長 佐藤 恵美さん

結婚後に建石町で就農。笑顔で新たな挑戦に取り組み、令和5年には個人事業主から株式会社へと発展。

ご夫婦とお子さんの5人で建石町在住。

鱈ヶ沢で挑戦を重ねる 若き農業経営者夫婦

Q なぜ農業を始めようと思ったのですか。

A 父の知人で後継者を探していた大豆農家から夫が引き継ぐことになり、その後「りんごもどうか」と相談を受けました。以前からりんご作りに興味があった私に、夫が「やってみたら」と勧めてくれたことがきっかけです。二人とも未経験でしたが「今がチャンスか

Q この仕事をやっていて良かったと思う時はどんな時ですか。

A 自分たちの生活リズムに合わせて仕事ができるので、子供と過ごす時間や夫婦で話す時間が増えました。夫に相談すると、普通なら「そんなことをしても…」と止められそう

なことも、背中を押してくれるので、思い切って楽しく挑戦できています。

Q 初めての農業で苦労したことは何ですか。

A 最初の数年は、作業もわからず失敗の連続でした。お互い忙しい時期が重なり、草取りも遅れて、りんごの収穫が遅れることもありました。それでも諦めずに調べ、試行錯誤を重ねるうちに、少しずつ成長し、失敗を糧にする力が自然と身についたと思います。

Q 経営の工夫や考え方の変化はありましたか。

A 親元就農ではなかったのですが、自由には挑戦できました。最初は良いりんごが作れませんでした。自分ですべて先を開拓するうちに、



働き者の自動草刈り機

「品質だけでなく、売り方を工夫すること」が大切だと学びました。今ではその経験が経営の基盤になっています。

Q どんな働き方をしていますか。

A 子育てとの両立が課題でした。そこで、畑での仕事はフレックスタイム制を取り入れ、子育て中のママやシルバー人材の方が自分の都合に合わせて働ける仕組みにしました。熟練の技術がなくても、みんなが無理なく楽しく働ける環境づくりを心掛けています。

Q これまでで印象に残っていることはありますか。

A 始めた頃は馬鹿にされることもあり、悔しい思いもしました。でも支えてくれた人達のおかげで続けてこ

れました。今は、助けくれた方々に恩返ししたい気持ちから、販売先や加工業者を紹介できるように嬉し

Q 今後の目標や挑戦したいことは何ですか。
A 食育アドバイザーの資格を活かし、食育活動や絵本の読み聞かせを通じて、子供たちに「農業って楽しい!」と感じてもらいたい。鱈ヶ沢町と農業の魅力を明るく発信していくことが、私たちの目標です。

また、東京大学の春の学園祭に(株)SATO FARMが来店します。色々な出会いから実現する企画が今から楽しみです。



りんごジュースとりんご飴と絵本